

周南市住民税非課税世帯共通商品券申請書（請求書）  
（申請を必要とする世帯の場合）市  
受付印

支給市区町村（※基準日時点の市区町村）

（宛先）周南市長

裏面の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

## 1. 申請・請求者（世帯主）

（フリガナ） 氏名	生年月日	現住所
	大正・昭和・平成・令和 年 月 日	電話（ ）

## 2. 申請者が属する世帯の状況 ※令和8年1月1日（基準日）時点の世帯の全ての構成員について記載

氏名	続柄	生年月日	※現住所と異なる場合に記載 令和7年1月1日時点の住所 令和8年1月1日時点の住所		令和7年度住民税 均等割課税状況に チェック✓ <input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告
			R7.1.1	R8.1.1	
1 (申請者)	本人				<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告
2		大・昭・平・令 年 月 日	R7.1.1 R8.1.1		<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告
3		大・昭・平・令 年 月 日	R7.1.1 R8.1.1		<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告
4		大・昭・平・令 年 月 日	R7.1.1 R8.1.1		<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告

## 3. 代理受給を行う場合

## 代理人情報記入欄

※代理人が請求・受給する場合は、以下に記入してください。代筆の場合（商品券の送付先は「1. 申請・請求者」のままでよい場合）は記入不要です。

代理人	フリガナ 代理人氏名	申請者との 関係	代理人生年月日	代理人住所（商品券送付先住所）	
				大・昭・平 年 月 日	日中に連絡可能な電話番号（ ）
上記の者を代理人と認め、 周南市共通商品券の請求・受給を委任します。				委任者 （申請世帯 の世帯主）	

※代理人確認書類の添付が必要です。

## 代筆者記入欄 ※「代理人情報記入欄」を代理人が代筆した場合は、以下に記入してください。

委任者（申請世帯の世帯主）本人が傷病、施設入所等の理由により書写不能なため、私が代筆しました。本書は本人の意思を確認の上記入しており、内容に相違ありません。

代筆者住所	
代筆者氏名	

裏面も必ずご確認ください

【誓約・同意事項】※各項目について、誓約・同意した事項の□に「✓」を入れてください。

周南市共通商品券（以下、「商品券」という。）の支給要件（※）に該当します。

※商品券の支給対象となるには、以下の全ての要件を満たすことが必要です。

①令和8年1月1日時点で周南市に住民登録がある。

②世帯全員が、令和7年度住民税非課税である。

③世帯全員が、令和7年度住民税が課税されている他の親族等の扶養を受けている世帯ではない。

（注）令和6年12月31日時点での扶養の状況で回答してください。令和6年12月31日時点で親族等の扶養を受けていた場合、支給要件には該当しません。

（例）令和6年12月31日時点は学生であり、親の扶養に入っていた 等の場合は対象外です。

（注）住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親や子ども等の家族に確認してください。

④世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。

世帯の中に、未申告である者はいません。

既に商品券の支給を受けた世帯ではありません。

商品券の支給要件の該当性等を審査等するため、市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。

公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。

この申請書は、市において支給決定をした後は、商品券の請求書として取り扱います。

市が商品券の配送を行ったにもかかわらず、不在等の理由により受理をせず、使用期限までにそれを受理しない場合は、支給を辞退したものとみなされることに同意します。

商品券の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や商品券の支給要件に該当しないことが判明した場合には、商品券を返還します。商品券使用後の場合は、商品券を使用した金額を返還します。

#### 提出書類

『周南市住民税非課税世帯共通商品券申請書（請求書）（申請を必要とする世帯の場合）』（本書）

※ 必要事項をご記入ください。

『申請・請求者本人確認書類の写し（コピー）』

※申請・請求者の運転免許証、資格確認書、マイナンバーカード（顔写真のある面）、年金手帳、介護保険証、パスポート等のいずれかの写し（コピー）を添付してください。

#### ※代理手続（申請・受給）を行う場合のみ必要なもの

『代理人の本人確認書類の写し（コピー）』

※代理人の運転免許証、資格確認書、マイナンバーカード（表面）、年金手帳、介護保険証、パスポート等のいずれかの写し（コピー）を添付してください。

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。不備がある場合、給付が受けられないことがあります。

本申立ての内容に相違ありません。

令和        年        月        日        申請者氏名